

し さく  
知るう! 探るう!

いわ み ぎん ざん  
石見銀山

せかい いざん いわ み ぎん ざん い せき ぼん かく げいけん  
世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」

みんなを  
石見銀山に  
案内するよ!

シルバ  
石見銀山に住む  
コウモリ

ほくたちといっしょに  
石見銀山について  
調べてみよう!!

ギンナちゃん

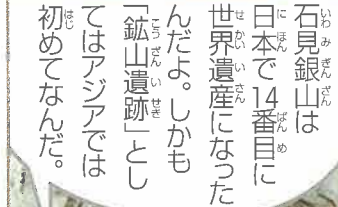
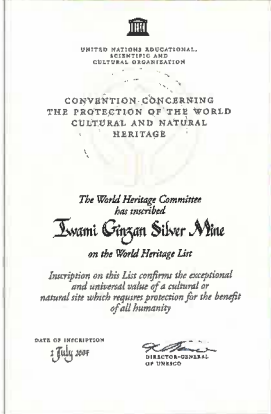
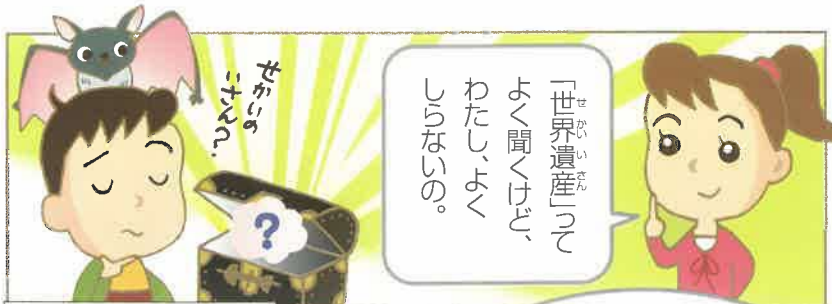
ソーマくん

# 日本の世界遺産

2019年7月現在

 石見銀山遺跡とその文化的景観 [2007年]	 青森県 [2007年]	 原爆ドーム [1999年]	 法隆寺地域の 仏教建造物 [1993年]
 明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業 [2015年]	 知床 [2005年]	 厳島神社 [1996年]	 姫路城 [1993年]
 ル・コルビュジエの建築作品 近代建築運動への顕著な貢献 [2016年]	 小笠原諸島 [2011年]	 古都奈良の文化財 [1998年]	 白神山地 [1993年]
 「神宿る島」宗像・沖ノ島 と関連遺産群 [2017年]	 平泉—仏国土(浄土)を 表す建築・庭園及び 考古学的遺跡群— [2011年]	 日光の社寺 [1999年]	 屋久島 [1993年]
 長崎と天草地方の 潜伏キリシタン関連遺産 [2018年]	 富士山—信仰の対象と 芸術の源泉 [2013年]	 琉球王国のグスク 及び関連遺産群 [2000年]	 古都京都の文化財 [1994年]
 百舌鳥・古市古墳群 —古代日本の墳墓群— [2019年]	 富岡製糸場と 絹産業遺産群 [2014年]	 紀伊山地の霊場と 参詣道 [2004年]	 白川郷・五箇山の 合掌造り集落 [1995年]

# 『世界遺産』って、なに？



用語の説明 \*1 文化財…古い建物や美術品、遺跡などのこと \*2 世界遺産…2019年7月現在、1,121ヶ所

# 石見銀山って、何をしたらとるの？

さつきシルバは、「石見銀山は、鉱山遺跡って聞いたけど…」

「石見銀山は、鉱山遺跡って聞いたけど…」

「何をするところなの？」

鉱山って、このほ、金、銀、銅や石炭などを掘り出す場所をいうんだ。

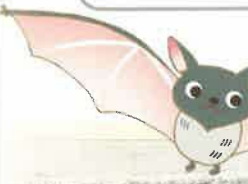


石見銀山では銀を採っていたんだよ。



「かなほり」と呼ばれた鉱夫

この絵はその様子を描いたんだよ。



① 掘る 「かなほり」が真っ暗な坑道の中で銀鉱石を掘る。



② くだく 銀鉱石を「要石」の上のせて、かなづちでくだく。



③ ゆする くだいた銀鉱石を水の中でゆすりながらより分ける。



④ とり出す 鉛を加えて溶かし、銀を分離させる。

くだいた銀鉱石から、銀を「灰吹法」という方法でとり出していったんだ。



\*2 神屋寿禎

灰吹法は、私たちが知らなかったんだよ。石見銀山から全国に広まって、日本でたくさん銀がとれるようになったんだ。



\*1 灰吹法…製錬法の一つ



ヨーロッパ大航海時代

石見銀山は質の良い銀がたくさんとれることで有名だったんだよ。

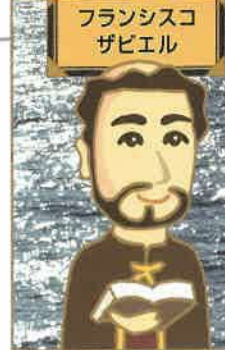


今から400年くらい前

当時、銀を求めて日本にやってきたポルトガル人たちが作った日本地図には、必ず「石見銀山」がのこっていたんだよ。



「minas de plata」(銀鉱山) オルテリウス/タルタリア(だったん)図(1570年)



\*フランシスコ・ザビエル神父の書いた手紙には、「スペイン人は日本のことを「銀の島」と呼んでいた」とあるんだ。



そして、もちろん日本国内でも有名だった。あの徳川家康も、石見銀山を支配していた時代があつたんだよ！

銀の島！ すてきね…



# なぜ、世界遺産になったの？

石見銀山が、質の良い銀が、たくさんとれて、海外でも有名な、だったってことはわかったわ。

でもどうして世界遺産に登録されたのかな？

それには、3つの理由があるんだよ！

- ① 石見銀山の銀が世界の経済や文化の交流に大きな影響を与えた。
- ② 銀を生産していた時の坑道や工房の跡が今もよく残っている。
- ③ 銀を運んだ街道や銀を積み出した港も残り、さらに鉱山町や港町には今でも人々が住み続けている。

ちょっとむずかしいかな？

なるほどー！  
①は、さっき教えてもらったことだね。

銀の島  
ポルトガルの  
日本地図

そして自然との共生も評価されたんだ。空から石見銀山を見てみよう。

すごい！  
きれい！

今も緑に  
おおわれて  
いるんだね。



仙ノ山  
（銀鉱山）

大森の町並み  
（鉱山町）

すごいなあ！  
石見銀山に行って  
みたかったよ。

甲子園が  
80個？!

江戸時代になると、  
銀山を管理するため、  
仙ノ山を中心に、  
周囲8キロに柵を  
めぐらせた。  
その広さは、  
甲子園球場が  
80個くらい入る  
大きさなんだ！



# 石見銀山に行ってみよう!

銀鉞山

まず「大久保間歩」を紹介しよう。

銀を採掘した坑道を「間歩」というよ。900以上もあるとされる間歩の中でも最大級のものだよ。有料の限定ツアーで公開しているよ。



冬はボクの仲間がたくさん冬眠しているよ。



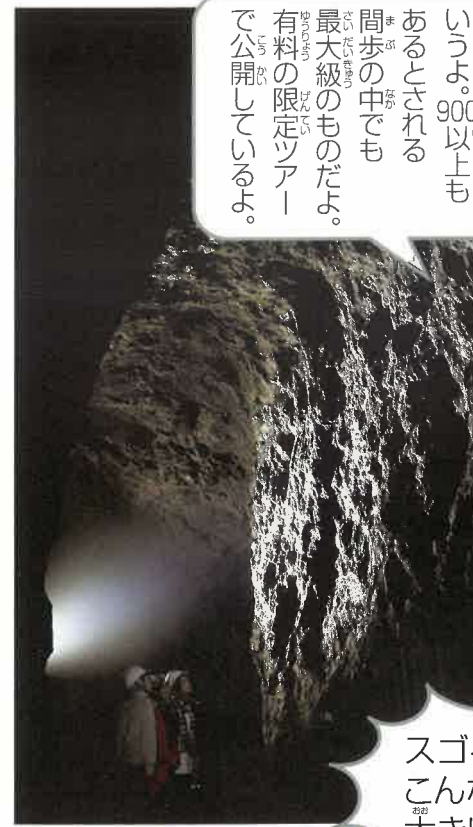
スゴイ!!  
こんなに大きいのね!



「龍源寺間歩」は一般公開しているよ。壁に当時のノミの跡がそのまま残っているんだ。



おおもり まち 龍源寺間歩  
大森の町から龍源寺間歩までの5キロの道のりは、レンタルサイクル、実験運行中のグリーンスローモビリティ(低速電動車両)の利用が便利だよ!



大久保間歩ツアー 要予約

tel.0854-84-9091 所要時間2時間  
(株)石見観光 大久保間歩予約センター  
大人 3,700円 小中学生 2,700円

※実施日 3月~11月の金・土・日・祝日とお盆期間



仙ノ山の上でも人々がくらしていったんだ。その跡が良く残っているよ。



ほとんど、階段もある。さっき教えてもらった、理由②のことだね。



ひな壇状につづく平坦地

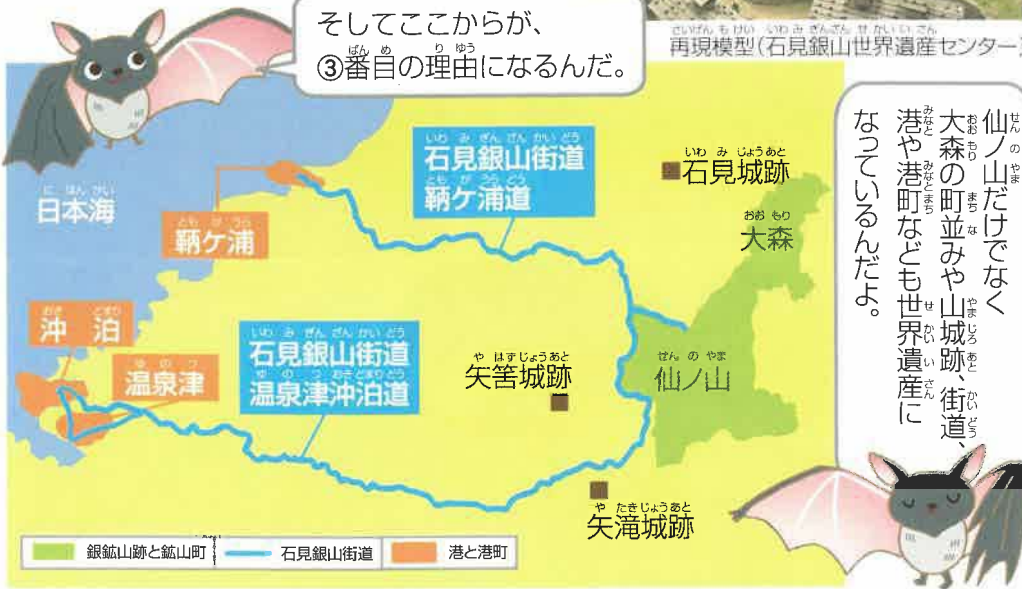


これは銀をつくっていた建物や中の様子を再現したものだ。



再現模型(石見銀山世界遺産センター)

そしてここからが、③番目の理由になるんだ。



仙ノ山だけでなく大森の町並みや山城跡街道、港や港町なども世界遺産になっているんだよ。





やばしゅうあと 矢筈城跡

やぶさしゅうあと 矢滝城跡

いわみじゅうあと 石見城跡

山城跡

これが  
山城跡。  
銀山を守るため、  
つくられたんだ。



おきどまり 沖泊

おし？

そしてこのおしこの  
港から銀が積み出  
されたんだ！



かたがふ 船ヶ浦

港と港町

おおもり まち いま ごうざんまち ふん い き かん  
大森の町は、今でも鉱山町の雰囲気を感じられるよ。



鉱山町



らまじごりく 羅漢寺五百羅漢



\*1 重要文化財熊谷家住宅



こうざんまち 大森町



\*2 代官所跡 (石見銀山資料館)



おおもり 大森の町並み



歴史ある町に、  
今も人々が  
くらして  
いるんだね。

おんせん 湯泉津の町並み



ここが  
港町  
湯泉津  
だよ。

ここには  
温泉もある  
んだってー！



まつやま どうりょう 松山の道標

いろいろ当時のもの  
が残ってるんだね。



今でも  
街道を  
歩くことが  
できるのね。



いわみざんかいどう 石見銀山街道 (湯泉津沖泊道)



牛や馬に銀や  
銀鉱石を積ん  
で、険しい山道  
を港まで運ん  
でいたんだよ。



石見銀山って  
すごいんだねー！

もっとも  
くわしく勉強して  
みたいな。

世界遺産  
センターに  
行ってみよう！

用語の説明 \*1 熊谷家住宅…昔の商人の家 \*2 代官所…銀山をおさめていた役所

# 石見銀山 世界遺産センター

## 施設案内

- 施設案内 8:30~17:30
- 展示室観覧時間 9:00~17:00  
(最終受付 16:30)  
(3月~11月は30分延長)
- 休館日 毎月最終火曜・年末年始

有料	個人	団体
展示室	一般 310円	260円
観覧料	小中生 150円	100円

※団体は20名以上



石見銀山世界遺産センターは、「石見銀山」のガイダンス(概要説明)施設です。また、発掘調査により出土した遺物の展示も行っています。

〒694-0305 島根県大田市大森町イ159-3  
TEL 0854-89-0183 FAX 0854-89-0089  
<https://ginzan.city.ohda.lg.jp/>



石見銀山最大級の銀坑道跡  
「大久保間歩」を再現!

※有料(展示室観覧チケットが必要)



「VR銀山」常設体験コーナー  
「大久保間歩」や「清水谷製錬所跡」などを全天球360°のパノラマ映像で体験しよう! ※有料(展示室観覧チケットが必要)



銀を探せ! 比重選鉱「銀さがし」体験  
体験者は時間内に採れた銀をガラス小瓶に入れて持ち帰ることが出来ます。(所要時間20分) ※有料 ※要予約



これは  
なんだろう??



「丁銀づくり体験」

低温で溶ける金属(すず・ビスマス)やプラ板を使った「丁銀づくり」を体験しよう。(所要時間20分~) 体験白/毎週水曜白・未曜白 受付時間/13時~15時半 ※有料 ※団体(8名以上)は要予約



丁銀の模型は  
さわってみる  
ことができるよ。



大田市や石見銀山の  
ガイド充実

大田市観光協会

〒699-2301

島根県大田市仁摩町仁万562-3

TEL 0854-88-9950

FAX 0854-88-9960

<https://www.ginzan-wm.jp/>



世界遺産を

楽しんでご案内します

石見銀山ガイドの会

〒694-0305

島根県大田市大森町イ824-3

TEL 0854-89-0120

FAX 0854-89-0706

<http://iwamiginzan-guide.jp/>



◇この冊子に関するお問い合わせ先

島根県教育庁

文化財課世界遺産室

〒690-8502 松江市殿町1番地

TEL 0852-22-5642

FAX 0852-22-5794

<https://www.pref.shimane.lg.jp/sekaiisan/>

